

2023 年度行岡保健衛生学園 自己点検・評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：放射線科

記入者：福澤 宏省

1. 学校の教育目標

教育基本法、学校教育法に定める専修学校にして、医療専門課程を置き、放射線学、臨床検査学、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧術、柔道整復に関する理論と実地技術を教え、兼ねてその品性を陶冶し、有為な診療放射線技師、臨床検査技師、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師を養成して、人類の福祉に寄与することを目標とする。

2. 学科の教育目標

最新の技術と知識と、そして心をモットーに理工学の基礎を養い、高度な技術や最先端の医療に対応すべく知識そして医療人としての自覚とやさしさを備えた診療放射線技師の養成を目標とする。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | 4 ③ 2 1 |
| ・学校における職業教育の特色は何か | 4 ③ 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

理念や目的を考慮し、日々進化する装置に対応できるようにし、国家試験の合格率を向上させる。

②今後の改善方策

最新の装置・技術に対応できるように専門性の高い医療スタッフを集めるとともに、学生の数学力や思考力を高める。

③根拠資料

④特記事項

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|---|------------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・人事、給与に関する規程等は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 4 ③ 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 3 ② 1 |

①課題

- ・就業規則や給与に関する規程が配付されていないことがある。
- ・書類の電子化率は高いが共有率が低く効率が良くない。

②今後の改善方策

ファイルサーバーを導入するなどし、共用電子書類の保存場所を集約する。

③根拠資料

④特記事項

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか | ④ 3 2 1 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか | ④ 3 2 1 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | ④ 3 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | ④ 3 2 1 |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | 4 ③ 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | ④ 3 2 1 |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | ④ 3 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | ④ 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | ④ 3 2 1 |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 ② 1 |

①課題

カリキュラムは系統的に学習できる構成となっており、授業評価も実施しているが、その評価体制が確立されていない。

②今後の改善方策

さらに系統的に学習でき、学生の理解がより深められるようにカリキュラム構成を逐次見直す。

教職員の能力開発のための研修などを受講する。

③根拠資料

④特記事項

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・就職率の向上が図られているか | 4 ③ 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | 4 3 ② 1 |
| ・退学率の低減が図られているか | 4 ③ 2 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 3 ② 1 |

① 課題

国家試験合格率向上のために努力しているが、今年度は特に成果が上がらなかった。また、卒業生の進路は卒業時調査以降の把握ができていないため学校教育活動に活かされていない。

②今後の改善方策

資格の意味や重要性を充分理解させ、学習意欲を向上させることによって国家試験合格率向上につなげる。また、同窓会と連携し卒業生の動向の把握を努めると共に同窓会などが開催する学術大会に在校生も積極的に参加させる。

③根拠資料

④特記事項

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | ④ 3 2 1 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | 4 ③ 2 1 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 3 ② 1 |

①課題

進路・就職については現状では大きな課題はない。

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |

① 課題

病院における臨床実習施設については充分確立しているが、海外研修やインターンシップなどは授業時間数との関係で行っていない。

②今後の改善方策

海外研修やインターンシップ等についてはライセンスの関係上、実施が難しい。

③根拠資料

④特記事項

(7) 学生の受入れ状況

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|------------------------------|--------------------------------------|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | ④ 3 2 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | ④ 3 2 1 |

① 課題

学生募集は概ね適切に行われていると考えているが、18歳人口の減少や競合校増加に伴う受験者数減少への対応が必要である。

② 今後の改善方策

18歳人口が減少しているので、募集対象、募集方法などを時代に合わせて見直し、他校にない特色を打ち出していく。

③根拠資料

学校パンフレット・募集要項

④特記事項

(8) 財務

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---------------------------|--------------------------------------|
| ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 3 2 1 |
| ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 3 2 1 |
| ・財務について会計監査が適正に行われているか | 4 3 2 1 |
| ・財務情報公開の体制整備はできているか | 4 3 2 1 |

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

③ 特記事項

(9) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | ④ 3 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | ④ 3 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 4 ③ 2 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

授業評価は全学生に行っているが、自己点検・自己評価まで十分に及んでいない。

②今後の改善方策

学生の客観的評価を参考にし、自己評価を行い問題点を改善していくと共に成果を公表していく。

③根拠資料

④特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 3 ② 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 3 2 ① |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか | 4 3 2 ① |

①課題

全科目が必須のため、月曜日から土曜日まで授業があり、施設を活用した社会・地域貢献やボランティア活動の時間や日程が限定されてしまう。

②今後の改善方策

学校周辺の清掃活動のように授業の前や後で行えるボランティア活動を実施するなどして地域貢献を行う。

③根拠資料

④特記事項

2023年度 学校法人 行岡保健衛生学園 学校関係者評価

実施日 ①2024年4月19日（金曜日）15時00分～16時30分

②2024年5月9日（木曜日）12時30分～14時00分

場所 大阪行岡医療専門学校長柄校 4階 放射線科教務室

学校名： 大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名： 放射線科

評価者： ①（卒業生）（臨床実習施設）

②（医療機関）（卒業生）（非常勤講師）

【 講 評 】

○今年度は、国家試験合格率が悪かったので、次年度は改善するよう努力して欲しい。

○次年度が新カリキュラム完成年度になるので X 線装置等が更新されているので、これらに関する学習効果を期待している。

○土曜日も授業があり時間的余裕が無いのは理解できるが、社会貢献・地域貢献を少しでも実施した方が良い。

【課 題・今後の対策】

○国家試験の合格率向上のために、授業方法や内容の検討・改善が必要。

○概ね、「適切」又は「ほぼ適切」の評価であるが、「やや適切」・「不適切」の評価が若干あるので、それらについて改善する。

2023年度 行岡保健衛生学園 自己点検・評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：臨床検査科

記入者：堀田 博恵

1. 学校の教育目標

本校は教育基本法、学校教育法に定める専修学校にして、医学専門課程を置き、放射線学、臨床検査学、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧術に関する理論と実地技能を教え、兼ねてその品性を陶冶し、有為な診療放射線技師、臨床検査技師、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師を養成して、人類の福祉に寄与することを目的とする。(学則より)

2. 学科の教育目標

- (1) 臨床で必要とされる医療知識、医療技術を修得し、さらにコミュニケーションをとり他職種との連携、共同をはかることができる医療技術者を育成する。
- (2) 医療従事者として求められるマナーの修得をする。
- (3) より実践的な医療知識、医療技術の修得を目指し、講義及び実習を充実させる。
- (4) 学生に還元するため、教職員のスキルアップの向上を目指す。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | ④ 3 2 1 |
| ・学校における職業教育の特色は何か | ④ 3 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか | ④ 3 2 1 |

①課題

- ・基本的な知識・技術を習得させるとともに、時代のニーズに対応できる質の高い医療人としての人材育成を考慮し、最終的には国家試験に繋がるよう努力したい。
- ・学校教育理念などの保護者への周知。

②今後の改善方策

保護者会を設ける。

③根拠資料

学園パンフレット、学生募集要項

④特記事項

他職種との連携、協同を図ることができる医療技術者を育成するため、1年次より行岡病院にて実習見学を実施している。

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・人事、給与に関する規程等は整備されているか | 4 3 ② 1 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 3 ② 1 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 3 ② 1 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 4 ③ 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 3 ② 1 |

①課題

就業規則に関する規程が一部なく不明な点が多い。

学園全体のシステム化、特に情報共有での業務効率化を目指したい。

②今後の改善方策

業務効率化や情報共有システム化の導入

③根拠資料

④特記事項

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | ④ 3 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | ④ 3 2 1 |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | ④ 3 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | ④ 3 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | 4 ③ 2 1 |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 4 ③ 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | ④ 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 4 3 ② 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 ② 1 |

①課題

教員の資質向上を図る目的での学外研修、または学外講師の招いての学内研修はあまり実施されていない。

②今後の改善方策

より一層のスキルアップの向上を図るため、教職員の外部研修の受講を奨励していく。外部研修会で得られる知見を本学の教育に活かしていく。

③根拠資料

④特記事項

厚生労働省指定規則に基づいたカリキュラムを作成し、適正な教育を行っており、その到達及び学修時間は確保されている。

学生指導については面談などで全学年行っており、成績不良等の学生保護者には連絡又は面談を実施している。保護者には成績通知を書面にて行っている。

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|--|------------------------------|
| ・就職率の向上が図られているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | ④ 3 2 1 |
| ・退学率の低減が図られているか | 4 3 ② 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

- ・卒業生との交流は希薄になっており卒業生全体の連携は難しく、卒後の動向の把握ができていない。
- ・退学率が上がっている。

②今後の改善方策

- ・教職員が世話役となり同窓会の記録を立て直し、卒業生全体の交流の場とする。
- ・早期に気づき、個人面談を増やし対処していく。

③根拠資料

④特記事項

臨床検査技師国家試験対策の講義や模擬試験などの免許に向けた指導を十分に行っている。就職に向けても就職ガイダンスの時間を設け、就職に対する指導を行っている。

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|---|------------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | ④ 3 2 1 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | 4 ③ 2 1 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

就職の選択は自由であるが、求人担当者や担任と相談せずに一度に複数の就職先を受験し、就職先に迷惑をかけた事例がある。

卒業生は学校を通さずに転職すればその後の調査は困難になっている。

②今後の改善方策

最終学年において社会規範としての就職ガイダンスを徹底する。

卒業生の動向についてはできる限り調査していきたい。

③根拠資料

就職説明会資料

④特記事項

最終学年は担任を中心として、就職担当も交えて複数の教員で対応している。

就職求人票は閲覧方式をとっている。学生が就職を希望すれば求人担当者が担任と相談にのり、進路を決めるようにしている。

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | 4 3 ② 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

- ・設備面での老朽化が著しいため教育上対応し難いこともある。
- ・インターンシップは新カリキュラム以降、タスクシフトなどで授業内容が増え、再開することが難しい。

②今後の改善方策

- ・設備については高額なものが多いため、一度には難しいが少しずつ買い替えを予定している。レンタル、リユース品等も考慮に入れる。

③根拠資料

④特記事項

年1回の防災訓練は実施している。

(7) 学生の受入れ状況

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|------------------------------|--------------------------------------|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | ④ 3 2 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | ④ 3 2 1 |

①課題

募集活動は適正に行っているが、少子化の影響を受けることがある。
広報においてオープンキャンパスなどの実施日や内容をいかに広く志願者に認識してもらおうか、また、来校者が受験につながるよう努力したい。

②今後の改善方策

募集内容や方法・手段などを時代の流れに合わせて見直していく。
限られた職員での学生募集活動の効率化、効果の最大化を目指したい。

③根拠資料

学校パンフレット、募集要項

④特記事項

教員が年度初めに高校訪問等の学生募集活動を行っている。

(8) 財務

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---------------------------|--------------------------------------|
| ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 3 2 1 |
| ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 3 2 1 |
| ・財務について会計監査が適正に行われているか | 4 3 2 1 |
| ・財務情報公開の体制整備はできているか | 4 3 2 1 |

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(9) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | ④ 3 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | ④ 3 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 4 3 ② 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | 4 3 ② 1 |

①課題

自己評価については実施公開まで至っていない。

②今後の改善方策

学生からのアンケートを参考に自己評価を行い、問題点を改善していくよう努力する。

③根拠資料

④特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 3 ② 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | ④ 3 2 1 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

大人数での講習会やセミナーを行う場所がなく実施が難しい。

②今後の改善方策

学外での活動にできるかぎり積極的に参加している。

③根拠資料

④特記事項

学生の長期休暇を利用して技師会の献血ボランティア活動を行っている。

学会において学会参加及びボランティア活動を実施している。

2023 年度 学校法人行岡保健衛生学園 学校関係者評価

学校名:大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名:臨床検査科

評価者,実施日:①木寺 英明 氏(非常勤講師)2024 年 4 月 27 日(土)○

②吉本 茂 氏(非常勤講師)2024 年 5 月 7 日(火)□

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | ④ 3 2 1 |
| ・学校における職業教育の特色は何か | ④ 3 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか | ④ 3 2 1 |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界 のニーズに向けて方向づけられているか | ④ 3 2 1 |

(特記事項)

①貴校の教育理念である様々の学科の「協同」と「知行合一」は今も受け継がれている。

②ホームページに教育理念・目標について明確に公表されている。

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | ④ 3 2 1 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | ④ 3 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | ④ 3 2 1 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | ④ ③ 2 1 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 4 ③ 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | ④ ③ 2 1 |

(特記事項)

①AIの発展に伴うデジタル化の波は医療関係にも広がっている。情報システム化の業務に対応できる環境は整っている。

②財務報告書は最新のものとして2022年版に更新されている。また、情報システムに必要なデジタル化はPCなどが充実され講義に利用できている。

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか | ④ 3 2 1 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか | ④ 3 2 1 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | ④ 3 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | ④ 3 2 1 |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | ④ ③ 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | ④ 3 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | ④ ③ 2 1 |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | ④ ③ 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | ④ 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | ④ 3 2 1 |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 4 ③ ② 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 ③ ② 1 |

(特記事項)

①学生の出欠状況の正確な把握に務められ、進級・卒業判定の基準は学生にも納得のいく明確なものとなっている。

②新カリキュラムへの改正に対して体制が整備され適切に運用されている。教育活動はホームページに公表されおり、外部教育の一環として学生が大阪府臨床衛生検査技師会主催の医学検査学会へ参加している。

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・就職率の向上が図られているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | ④ 3 ② 1 |
| ・退学率の低減が図られているか | ④ 3 2 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 ③ 2 1 |

(特記事項)

- ①今年度より実施された臨地実習前修得到達試験制度をうまく活用して、2年生学年末における学生意識改革につなげていただきたい。国家試験受験科目は専門科目10科目にも渡るため、3年生の臨地実習終了後からのスタートでは間に合わない学生がいる。そこで今年度からの新しい制度を利用し、2年生学年末までに最低限修得しておくべき知識・技術の習得率を高めることが国家試験合格率の向上のためには重要だと思われる。
- ②学修成果向上のための計画が構築されている。
実習レポートの評価を通して、文章力やレポートでの表現の仕方を指導している。
退学の低減の取り組みは、教員と学生当事者とコミュニケーションを図り、真摯に対応されている。

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | ④ ③ 2 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | ④ ③ 2 1 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | ④ ③ 2 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | ④ 3 2 1 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | 4 ③ ② 1 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育 の取組が行われているか | 4 ③ 2 1 |

(特記事項)

- ①卒業後の同窓会によるネットワークが不十分ではないか。
- ②卒業生への支援体制は、本人よりの申し出がない限り難しいと思われるが、相談で来校してくる卒業生には真摯に向き合って対応されている。

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |

(特記事項)

- ①学内実習内容の変更がやりやすい試薬・物品購入制度の見直しを期待する。

- ②教育環境は、デジタル化が整備されているものの、講義室や実習室内の設備で映像設備は使用できるが、他校に比し少々遅れているように思われる。また、一部の
実習設備が少なく時間を費やしている。

(7) 学生の受入れ状況

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|------------------------------|--------------------------------------|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | ④ ③ 2 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | ④ 3 2 1 |

(特記事項)

- ①受験を希望する学生に対しては、多くのオープンキャンパスで質問できる体制は整えられている。
- ②ホームページにオープンキャンパスの日時が比較的多く公表されていることや、教務職員による学校訪問などで学生確保に対応されている。

(8) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | ④ 3 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | ④ 3 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | ④ 3 2 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | ④ 3 2 1 |

(特記事項)

①なし

②なし

(9) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | ④ ③ 2 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか | ④ 3 ② 1 |

(特記事項)

①大阪府臨床検査技師会との連携は有効である。

②なし

大臨技と共にボランティアで献血活動へ積極的に参加している。

2023年度 行岡保健衛生学園 自己点検・評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：鍼灸科

記入者：名倉 正典

1. 学校の教育目標

本校は教育基本法、学校教育法に定める専修学校にして、医療専門課程を置き、放射線学、診療検査学、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧術に関する理論と実地技能を教え、兼ねてその品性を陶冶し、有為な診療放射線技師、臨床検査技師、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師を養成して、人類の福祉に寄与することを目的とする。

(学則より転記)

2. 学科の教育目標

本学の理念である「協同」の精神に則り、他者とのコミュニケーションの重要性を十分に理解して、協調性をもって医療現場に臨み、倫理の重要性や人の命の尊さを十分に意識して行動ができ、自ら考え判断して地域医療に貢献できる人間性豊かな人材の育成を目指しています。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | ④ 3 2 1 |
| ・学校における職業教育の特色は何か | 4 ③ 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか | 4 3 ② 1 |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

- ・学校の理念・目的など保護者への周知が十分でない。
- ・業界のニーズに対する人材育成の促進について今後どのように対応するかが課題となる。

②今後の改善方策

- ・保護者には保護者会などを行うことにより周知するようにする。また、オープンキャンパスに参加された保護者に対しても、オープンキャンパスで説明を行うなど検討する。また、鍼灸科 Newspaper やメルマガなどの発行で学内への情報発信をする。
- ・医療人としての接遇や臨床力豊かな学生の輩出にむけ、カリキュラムの見直しを行う。

③根拠資料

④特記事項

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 3 ② 1 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4 3 ② 1 |
| ・人事、給与に関する規程等は整備されているか | 4 3 2 1 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 3 2 1 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 4 ③ 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 3 ② 1 |

①課題

学園全体の情報システム化などによる業務の効率化は進んでいない。

②今後の改善方策

グループウェアの導入などを検討、業務の効率化を進める。

③根拠資料

④特記事項

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | ④ 3 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | ④ 3 2 1 |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | ④ 3 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | ④ 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 ③ 2 1 |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 4 3 ② 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 ② 1 |

①課題

- ・教員の資質向上のための取り組みが課題である。

②今後の改善方策

- ・教員の資質向上のために研修などを行う。
- ・教員研修会への積極的な参加を促す。

③根拠資料

④特記事項

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・就職率の向上が図られているか | ④ 3 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | 4 ③ 2 1 |
| ・退学率の低減が図られているか | 4 ③ 2 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

- ・高校新卒生の入学が増加してきている中で、個々の学力に対応した指導も必要になってきている。
- ・卒業後の年数が長くなると、卒業生の活動及び計画を把握することが難しくなってくる。

②今後の改善方策

- ・1年次より学習意識を高めるように指導を行うことで国家試験合格の向上を図る。
- ・同窓会の活用、卒後教育を行うなどで卒業生の繋がりを強化していく。

③根拠資料

④特記事項

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|---|------------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 3 ② 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | 4 3 ② 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | 4 3 ② 1 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | 4 3 ② 1 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 3 ② 1 |

①課題

- ・進路・就職に関する支援体制は整備については、PCを活用した求人の検索などの環境設備が整っていない。
- ・学生への経済的な支援については、鍼灸科では奨学金制度があるが学園としての支援制度は整備されていない。
- ・保護者との連携は、必要時に学生を通じて行っている。

②今後の改善方策

- ・進路・就職に関する支援体制については、PCを活用した環境設備の整備を検討する。
- ・保護者会などの開催することで連携していきたい。
- ・近年、高校新卒学生の入学が増加しており、保護者との連携の重要性が増してきている。保護者との対話の機会を増やすために、オンラインを利用した懇談や説明会などを行うことに努める。

③根拠資料

④特記事項

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | 4 3 ② 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | 4 3 ② 1 |

①課題

- ・施設・設備の老朽化が進み補修工事が必要となっている。
- ・現在のニーズに合わなくなった設備も見うけられる。

②今後の改善方策

- ・老朽化した施設の点検、それに伴う補修や改修、現状に応じた設備の取り換えなど行う必要がある。

③根拠資料

④特記事項

(7) 学生の受入れ状況

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|------------------------------|--------------------------------------|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | 4 ③ 2 1 |

①課題

・通常のオープンキャンパスの他に、ナイトオープンキャンパス、授業を体験できるプレスクールなど、来校型のオープンキャンパスを充実させている。現時点でWEB型のオープンキャンパスは行っていない。

・当校では、はり師きゅう師のみでなく、あんまマッサージ指圧師の国家資格を取得可能であることの周知が十分でないように思われる。

②今後の改善方策

・今後、WEB型のオープンキャンパスの実施を視野に入れた学生募集活動を検討していく。
・高校訪問やSNSなど活用して、あん摩マッサージ指圧師の説明を行い社会一般に伝えていくことが必要である。

③根拠資料

④特記事項

(8) 財務

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---------------------------|--------------------------------------|
| ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 3 2 1 |
| ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 3 2 1 |
| ・財務について会計監査が適正に行われているか | 4 3 2 1 |
| ・財務情報公開の体制整備はできているか | ④ 3 2 1 |

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(9) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | ④ 3 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 4 ③ 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 4 ③ 2 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | ④ 3 2 1 |

①課題

- ・設置基準や指定規則に従い、適正な運営がなされている。

②今後の改善方策

- ・法令遵守の徹底を図る。

③根拠資料

④特記事項

- ・法令遵守については、一般的な事象ではあるが、教員、学生ともに立場を利用した行為はおこなわない。

(10) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 3 ② 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 ③ 2 1 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか | 4 3 ② 1 |

①課題

・腰痛予防講座の実施や、学内での臨床実習により社会貢献・地域貢献を行っているが、学校周辺の地域に対して対外的には積極的に行われていない。

②今後の改善方策

- ・地域住民に対して、公開講座やマッサージなどの実技体験などの検討、実施する。
- ・学校周辺の清掃なども検討する。

③根拠資料

④特記事項

関係者評価・自己評価について（鍼灸科）

1. 日 時： 令和6年6月18日（金） 16時40分
2. 場 所： 大阪行岡医療専門学校長柄校 鍼灸科 教務室
3. 出席者： 森田恭弘 西口陽通 河合稔弘 名倉正典 齊藤芳枝 森 幸代 石割 譲 高木慶子
4. 検討内容： 藤本浩司先生による学校関係者評価 令和6年5月14日（火）実施
丹波徹二先生による学校関係者評価 令和6年5月16日（木）実施
名倉正典教員による自己点検評価 令和6年5月7日（火） 実施

以上3つの評価について検討した。

藤本氏のご指摘

- ・ 国家試験の合格率をもっと高める。国家試験対策の再考。
- ・ ボランティア活動、社会貢献、地域貢献は少ない印象がある。

丹波氏のご指摘

- ・ 高校との連携に不十分な面がある。出張実習などで連携をはかる。
- ・ 施術中の地震や災害に対してマニュアル作成は必要である。
- ・ 同窓会、卒業生との連携を十分におこなう。卒業生への支援として就職登録制度。
- ・ 業界団体との連携 （公社）大阪府鍼灸師会、（公社）大阪府鍼灸マッサージ師会など。

5. 資 料：2023年度 学校関係者評価表 行岡保健衛生学園 - 藤本 2024.5.14
2023年度 学校関係者評価表 行岡保健衛生学園 - 丹波 2024.5.16
2023年度 学内における自己点検評価表 行岡保健衛生学園 - 名倉 -

記録者 森田恭弘

以 上

2023 年度 学校法人行岡保健衛生学園
学校関係者評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：鍼灸科

評価者：藤本 浩司 大阪行岡医療専門学校長柄校 鍼灸科 同窓会 副会長
はんな鍼灸院 整骨院 院長

2024 年 5 月 14 日 実施

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | 4 3 2 1 |
| ・学校における職業教育の特色は何か | 4 3 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 3 2 1 |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか | 4 3 2 1 |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 3 2 1 |

(特記事項)

「協同」の精神に則り、仲間と共に学び、より良い医療人に！！

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|---|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか。 | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |

(特記事項)

国家試験の合格率をもっと高めて下さい。

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか | 4 3 2 1 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか | 4 3 2 1 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 3 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | 4 3 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | 4 3 2 1 |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 4 3 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 4 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 4 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 4 3 2 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 2 1 |

(特記事項)

国家試験対策のカリキュラムを増やし、合格率の向上を目指す。

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|--|---|
| ・就職率の向上が図られているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・退学率の低減が図られているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |

(特記事項)

カリキュラムの変更後、その効果や成果を見極める。

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|---|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |

(特記事項)

地域、課外活動にもう少し積極的になりましょう。

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|---|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |

(特記事項)

海外研修はない。

(7) 学生の受入れ状況

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|------------------------------|---|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |

(特記事項)

(8) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--------------------------------|---|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |

(特記事項)

法令遵守を第一に！！

(9) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 3 <input type="checkbox"/> 2 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | <input type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか | 4 <input type="checkbox"/> 3 2 1 |

(特記事項)

社会、地域のためになる事をもう少し考えましょう。

2023年度 学校法人行岡保健衛生学園
学校関係者評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：鍼灸科

評価者：丹波 徹二 （公社）大阪府鍼灸師会 理事 丹波鍼灸整骨院 院長

2024年5月16日 実施

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | 4 3 2 1 |
| ・学校における職業教育の特色は何か | 4 3 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 3 2 1 |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか | 4 3 2 1 |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 3 2 1 |

(特記事項)

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|--------------------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 3 2 1 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 4 3 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4 3 2 1 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 3 2 1 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 3 2 1 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか | 4 3 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 3 2 1 |

(特記事項)

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|--------------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか | 4 3 2 1 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか | 4 3 2 1 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 3 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか | 4 3 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | 4 3 2 1 |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 4 3 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 4 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 4 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 3 2 1 |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか | 4 3 2 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 2 1 |

(特記事項)

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|--|---|
| ・就職率の向上が図られているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・退学率の低減が図られているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |

(特記事項)

学修成果について公表されているのか

学生には面談を実施して、現状を把握されているのか

同窓会との連携を十分におこなう

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|---|---|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4 3 2 <input checked="" type="checkbox"/> 1 |

(特記事項)

卒業生への支援として 登録制度などを作られてはどうか。

実習などで出前授業を行い、連携作りをされてみてはどうでしょうか。

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|---|---|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |

(特記事項)

防災対策にマニュアル作成は必要と考えられる。

(7) 学生の受入れ状況

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|------------------------------|------------------------------|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | 4 3 2 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4 3 2 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | 4 3 2 1 |

(特記事項)

(8) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1 |
|--------------------------------|---|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | <input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1 |

(特記事項)

(9) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1 |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 3 2 <input type="checkbox"/> 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 <input type="checkbox"/> 3 2 1 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか | 4 3 2 <input type="checkbox"/> 1 |

(特記事項)

業界団体との連携 公益社団法人大阪府鍼灸師会など
各種ボランティアの実施が少ない